

《令和六年度 暗唱①》

春はるに

谷川たにかわしゆん俊太郎たろう

この気きもちは なんだらう

目めに見みえないエネルギーの流ながれが

大だい地ちから あしのうらを伝つたわつて

ぼくの腹はらへ胸むねへそうしてのどへ

声こゑにならない さけびとなつて こみあげる

この気きもちはなんだらう

題だい「はるに」と、作さく
者しや名めい「たにかわしゆ
んたらう」と、詩しを覚おぼ
えてください。

